

Underwater Survey

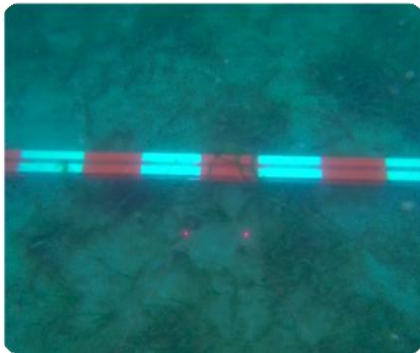
～水中ドローンを利用した検査ソリューション～

「水中ドローンが開拓する新しい検査のカタチ」をご提供いたします。

- ・ 視界ゼロでも音響ソナーにより、水中の地形や障害物をリアルタイムに把握。
- ・ 濁った水中環境でも、鮮明化装置を使って映像をクリアに補正。

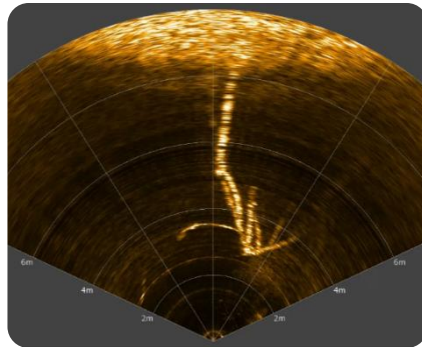
アマモの調査

- ・ 藻場の状態観察
- ・ ブルーカーボン事業



マルチビームソナー

- ・ 洗堀部、川底の調査
- ・ 地形、構造物の把握が可能



安全性向上

- ・ 危険度の高い場所
- ・ 救助活動前の安全確認
- ・ 狭小箇所、深海



省力化

- ・ 時間的コストの削減
- ・ 生産性向上
- ・ 人手不足の解消

映像鮮明化

- ・ リアルタイムで映像を鮮明化
- ・ 濁度の高い環境での調査が可能



活用領域



洋上風力発電

- ・藻場の調査
- ・海底地盤の調査
- ・海底ケーブルの点検
- ・立ち上がり角度点検
- ・設置後、定期メンテナンス



ダム

- ・堤体継ぎ目の確認
- ・取水装置の近接目視検査
- ・堆砂状況の把握
- ・クラックの確認



発電・変電所

- ・取水口点検
- ・栈橋銅管の点検
- ・貯水槽内部の点検



船舶・船底

- ・傷、塗装剥がれの点検
- ・スクリューの外観調査



湾港

- ・犠牲電極の目視点検
- ・水中工事の確認



水路・管路

- ・目視点検
- ・クラックの確認
- ・長距離点検



河川・橋梁

- ・洗堀形状の測定
- ・水中工事の確認



水族館・メディア

- ・生物の採集
- ・海洋調査
- ・映像撮影



災害・海上保安庁

- ・災害時の被害状況調査
- ・河川、ダム、海での捜索



養殖・漁業

- ・養殖網やアンカーの点検
- ・死魚の回収

水中ドローン導入により期待される効果

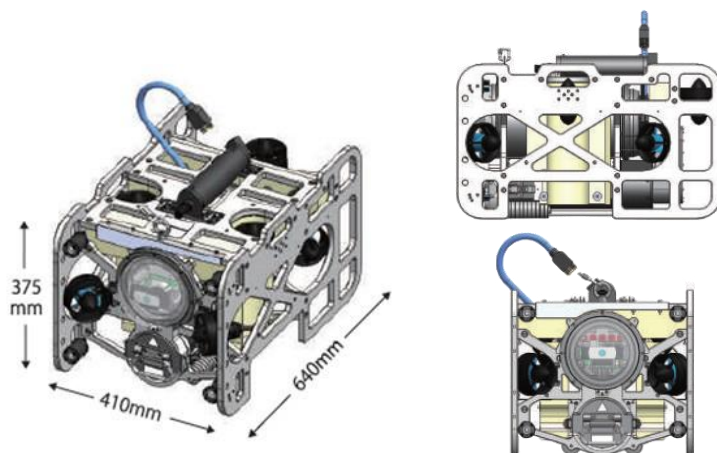
- ・業務の効率化 / 安全性確保
- ・より詳細な点検データの収集が可能
- ・インフラ設備の予防保全による

ライフサイクルコスト (LCC) 低減

仕様

本体サイズ	W410×H375×L640mm
重 量	約 29 kg (バッテリー込み)
最大深度	300m
推進器	7 基 (最大走行速度 1 ノット、機体制御)
カメラ画質	Full HD(30fps)
照 明	LED4 基 (6,000 ルーメン)
航続時間	最大 4 時間 (運用状況により変動あり)
操縦装置	指定防滴仕様 PC/ 操作パッド
搭載装置	マルチビームソナー、外付け GPS ユニット映像鮮明化装置 (BOX 型)
使用環境	淡水、海水、有義波高 1.5m 迄、風速 8m/sec

※最低2名で運用



株式会社 FullDepth 社製 DiveUnit300

中外テクノス株式会社

工業技術事業本部 神戸実験場

〒651-2242 神戸市西区井吹台東町7丁目2-4

TEL : 078-997-8007 FAX : 078-991-9938

URL : <https://www.chugai-tec.co.jp/>

G903241101J-02